

記入例

尾道市農地利用最適化推進委員応募申込書

尾道市農業委員会 御中

〇〇年〇〇月〇〇日

私は、次の事項を承諾又は確認の上、申し込みます。

- ・ 申込書の内容について、必要に応じて、農業委員会が関係機関に照会すること。
- ・ 募集案内に掲げる資格を満たしており、本申込書に記入した内容は、事実と相違ないこと。
- ・ 受付期間中及び受付期間終了後、市ホームページに申込者等に関する情報を公表すること（公表される内容は、募集案内で確認しました。）。

ふりがな	ひろしま たろう		
氏 名	広 島 太 郎		
住 所	〒722-〇〇〇〇 尾道市〇〇町〇〇番地		
電 話 番 号 (日中連絡可能な番号)	(0848) 〇〇-〇〇〇〇 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇	職 業	農 業
性 別	男 ・ 女	生 年 月 日	昭和〇〇年 〇月 〇日
地 区	※別表から選んでください 第 〇 地区		
経 歴 ※農業、農業分野（農業関係団体、農業行政、農業教育等）における勤務、農業委員会委員経験、職歴等を中心に記入してください。	従事した期間 平成〇年〇月〇日 ～平成〇年〇月〇日 平成〇年〇月〇日 ～ 現 在 平成〇年〇月〇日 ～ 現 在	職名・役職名等 〇〇農業協同組合 支部長 就農 尾道市農業委員会委員	
資 格 等 ※普及指導員の国家資格、運転免許等について、取得年月日を記入してください。国家資格については、その資格を取得したことを証する書類を添付してください。		普通自動車運転免許 (昭和〇〇年〇月〇日取得)	

農業経営 の状況	経営形態（どれかに○）	<input checked="" type="radio"/> 出荷している <input type="radio"/> 出荷していない		
	営農年数	○○年（過去の実績含む）		
	耕作面積	○○○○ m ²	年間農業従事日数	○○○日
	営農類型（どれかに○）	<input checked="" type="radio"/> 水稻 <input type="radio"/> 露地野菜 <input type="radio"/> 施設野菜 <input type="radio"/> 果樹 <input type="radio"/> その他		
認定農業者等か否か（どちらかに○）		<input checked="" type="radio"/> 認定農業者等である <input type="radio"/> 認定農業者等でない		
認定農業者等でない場合、該当するものに○をしてください。	<p>1 認定農業者等に準ずる者</p> <p>・ 認定農業者等であった者 ・ 認定農業者の行う農業に従事している親族（認定農業者の氏名_____、続柄_____） ・ 認定就農者（個人） ・ 認定就農者（法人の役員等） ・ その他（上記以外の農業委員会等に関する法律施行規則第2条第1号に該当する者）</p> <p>2 認定農業者等に準ずる者ではない。</p>			
尾道市農業委員の応募の有無		<input type="checkbox"/> 応募している <input checked="" type="checkbox"/> 応募していない		

応募の理由 （200字以内）	<p>例）私は専業農家で、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動しております。また、農業委員として活動した実績があり、農地の貸し借り、農地転用など農地法に精通しています。農地の利用状況の調査（農地パトロール）を通じて、地域の農地の遊休化についての状況を把握しています。地域農業や農家情報にも精通しており、担い手への農地集積や荒廃農地の未然防止・解消等に向けて、推進委員として取り組んでいきたいです。</p> <p>（例）私は専業農家で、30年以上にわたって家族で柑橘栽培、出荷などの営農活動を営んでおります。過去に農地を取得したり、借り受けをするなどの規模拡大をしたことがあり、農業委員会の手続きも経験しておりある程度の知識は有しております。</p> <p>地域の農家の高齢化が進み荒廃農地が増えてきている現状のなか、推進委員として荒廃農地の解消や防止に向けて取り組んでいきたいです。</p>
-------------------	--

※申込書に記載された個人情報については、農地利用最適化推進委員の選考業務以外の目的に使用することはありません。